

足高SSH通信

第41号
H28. 1. 8
足利高校SSH部

<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikaga/nc2>

オープン理科教室（白鷗大学足利高校・山辺公民館との共催）

①ねらい 地域の小学生に科学の面白さや不思議さを体験してもらうと共に、本校生がTA（ティーチングアシスタント）をすることで、生徒のコミュニケーション力を高める。同じくSSH校として活動している白鷗大学足利高校と共催し、SSH校どうしの交流を図る。

②実施概要 12月12日（土）、山辺公民館でSSHオープン理科教室が行われました。
当日は山辺地区の小学生72名が12の実験・工作プログラムに参加しました。
写真は実験プログラムの一部です。



テンセグリティ（わりばしをつかった球体）



わくわく科学工作（ダブルリング飛行機）



スライムづくり



シャボン玉の中に入ろう（白鷗足利）



両校のTA生徒



浮沈子をつくろう（白鷗足利）

③感想 参加者の感想

- ・とても楽しかったです。来年もこの行事に参加したいです。
- ・テンセグリティのところにいる高校生の説明がとてもわかりやすかった。
- ・化石ができなかったからやりたい。かたをいっぱい作ってほしい。
- ・しおり作りがおもしろかった。
- ・化石のレプリカ作りができなかったので、時間をふやしてほしい。
- ・今日はありがとうございました。
- ・とても楽しかったです。まだ作れてないものがあるからまた参加したいです。
- ・しゃぼん玉のじっけんが楽しかった。
- ・つくることが楽しく感じた。とても楽しかった。
- ・すごく説明がわかりやすかったです。

これからやってほしい実験・工作

よくとぶ紙ひこうき、べっこうあめ、星座・星、からだのつくり
ペーパークラフト、流れる水のはたらき、月と太陽、大地のつくり
てこの力、レストランの店頭にあるサンプル作り、こう石作り
オルゴール作り、光るスライム

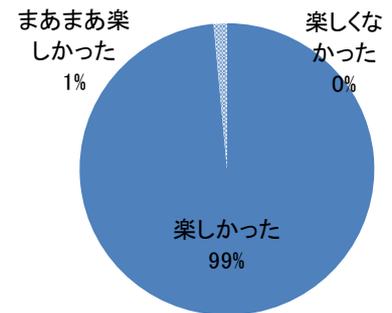
TA (生徒) の感想

- ・子供達と触れ合い、白鷗生とも交流を持つことができた。友だちの新しい良い一面を見ることができたし、子供達の笑顔を見ることができて良い経験だった。
- ・前回に引き続きとても楽しくできた。オープン理科教室を選んでよかった。普段はあまり触れあうことのない子供達と触れ合えて良かった。
- ・子供達に教えることが難しかったが、前回より積極的に話しかけることができ、成長できたと思う。
- ・この機会を通して、教えるときのコミュニケーションの大切さを実感した。また、自然科学への興味関心が深まった。
- ・子供に「来てよかった」と言われたときはとても嬉しかった。
- ・子供達の笑顔が嬉しかった。白鷗生の実験も楽しむことができて、非常に良い経験をした。前回よりも自分が成長したと感ずることができました。
- ・教えることの大変さが分かったので、今後はもっと正しい学校生活を送って、先生に楽をさせてあげたいと思った。

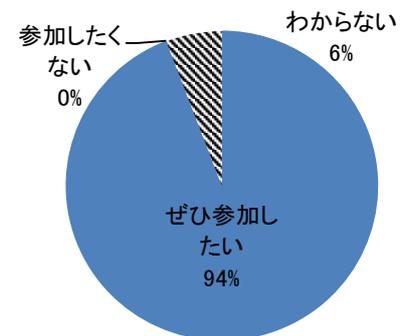
④成果と課題

前回同様、参加した子供の大多数がオープン理科教室を楽しみ、次も参加したいというアンケート結果になり、大変良かったと思う。本校生は2回目ということで、前回と比べて子供への教え方や接し方で自分の成長を実感できたようだ。今回は初めての試みである白鷗足利高校との共催でのオープン理科教室ということで、両校生徒の交流も図れればと考えていたが、時間がなかったこともあり、あまり交流がなされなかったことが残念だ。次の機会があれば、お互いの実験・工作を体験したり、終了後に意見・反省を述べあうなどする時間を設けるなどして、交流を深められればと考えている。

子供へのアンケート結果 (抜粋)



質問：今日のオープン理科教室は楽しかったですか。



質問：また機会があったら参加したいですか。